

水稲農家5代目が知恵を絞った面白授業
遊びも織り交ぜ、米作りの流れをしっかりと学習

島田農園

代表 島田 登さん
住所 恵庭市林田2
連絡先 電話:0123-36-6323

※農業体験を依頼する際は島田農園に直接ではなく、恵庭市教育委員会や石狩農業改良普及センターを通してください。

- 受入可能人数 1~130名
- 受入時期 9月半ば~10月半ば
- 所要時間 2時間
- 体験料 1人1,000円



島田龍哉さん

恵庭の水稲農家5代目。平成19年から農業体験を始める。TV番組「タカトン牧場」に出演。北海道農業士。

体験内容

- 稲作…稲刈り、脱穀、粳すり、精米
- 農業機械…エンジンを切ったトラクターの試乗・見学、トラクターとの綱引き
- その他…出前授業(恵庭市内限定)

提供している食育の分野

- 食を楽しむ
- 食べ物の大切さを知り、自然の恵みに感謝する
- 食べ物の作られる過程などを理解する
- 食を通して環境について考える



* 農業体験モデル例 *

小学校5年生

- 実施日 2011年10月8日(土)
- 体験参加者 児童59名
教員5名
- 受入れ者 農園スタッフ6名
(パート4名含む)
- 所要時間 10:00~12:30

事前に行うこと

- 担当教員、スタッフで当日の手順、持ち物、注意事項などの確認
- 雨天の場合どうするか、連絡方法の確認、事故が起きた場合の対応確認

実施内容

10:00

全体で集まり
最初にあいさつ、諸注意
身支度準備

10:20

今日の流れや
かまの扱い方を説明

10:30

稲刈り用のかまを
1クラスに10本配布
1人10株を目安に刈り取り開始
刈り取った稲は輪ゴムでまとめて
持参した袋に入れる

11:30

クラス別に「脱穀・粳すり・
見学・トラクターとの綱引き」
終われば交代。合間を見

●子どもたちが刈ったイネは、はさ掛けから脱穀・精米作業までを学校で行い島田農園で学んだことを実践してもらう。

活動の特徴 1

稲刈りから精米まで昔ながらの手法で体験

島田さんの願いは、子どもたちに米のことを深く知ってもらうこと。稲刈りから脱穀、粳すり、精米までの一連の流れを通して、日ごろ食べている白いご飯がどれだけ手間ひまかけてできたものかを教えています。方法もすり鉢と野球ボールを使って粳すりしたり、ビンに入れた玄米を精米したりと昔ながらの手作業で行い、その大変さがよく理解できます。

農業現場への理解を深めるため、昭和30年代の足踏み脱穀機や現役のフォークリフトなど農業機械の見学・試乗も行います。

稲刈り光景。
大人は田んぼに
足がはまった
生徒を抜くのに必死



野球ボールと
すり鉢で粳すり。
身近なものが
農機具に変身する



活動の特徴 2

トラクターとの綱引きやドン菓子で楽しく学ぶ

農業機械の代表格と言えばトラクター。そのパワーをわかりやすく伝えようと島田農園の農業体験ではトラクターとの綱引きを取り入れています。運転は島田さん本人が行うので安全はしっかり確保。米の「ドン菓子」作りとあわせて好評です。

昼食時には島田さんがほおぼる500gの巨大おにぎりに子どもたちの目はまんまるに。大事なことを「楽しく学ぶ」工夫があちこちに散りばめられています。



フォークリフトに試乗。「すげー!!」男子はひときわうれしそう

ビンの中の玄米を
精米する。
「白いお米」が
実感できる瞬間だ



なっとく!
食育!

稲刈り、粳すり、農機具の見学に訪れた 恵庭市内小学校教員から

体験したのは3年生です。普段当たり前のように口にしていく米がどのようなところで実り、どのような物を使って収穫されるのかを、身をもって実体験することによって、生産者さんの工夫や苦労、そして願い、また、食の大事さについて感じたり考えたりできます。

見学の最中、粳を地面に落としたままの子どもたちを島田さんがたしなめたことがありました。たとえ一粒でも食べるものを粗末にしてはならないことをきちんと教えてくださる方です。



出前授業中。気さくな人柄でたちまち人気者の「島田先生」

受入れ側が用意するもの

苗、かま、応急手当セットなど

体験者が用意するもの(服装・持ち物など)

ジャージ(上下)、長靴、タオル1枚、ビニール袋、輪ゴム、弁当、水筒、雨天の場合は雨具

「精米」と「農業機械」
を同時進行で体験
ながら「ドン菓子」作り

12:00

水田前の広場で昼食

12:30

全体で集まり
終了のあいさつ

児童の感想から

- 稲刈りをするとき泥がついていやだなあと思ったけれど、実際にやってみるとおもしろくてまた今度機会があったらやりたいと思いました。
- 稲を刈るときの大変さが分かって夜ごはんもきれいに食べることができました。
- ドン菓子では「ドン」という音にびっくりしている間にお菓子ができていました。おいしかったです。
- お弁当のおにぎり、大きかったですね!びっくりしました!
- トラクターに初めて乗り、さらにトラクターと綱引きしたのも楽しかったです。

